

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 マンガコース、アニメーションコース											
メディア研究2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	演習	時間数	60	単位	4
担当教員	井上篤史			実務 経験	有	職種	マンガ制作、スクリプトドクター				
授業概要											
個人的な映像作品制作に必要な技法や知識を学び、創造性や表現力を養います。特に最新の作品の鑑賞を通して、新しい感性を涵養します。											
到達目標											
作品制作に必要な技法や知識を身に付け、創造性や表現力を養うことができます。また、作品を分析することで、自分自身の作品制作に役立てることができます。これにより、より独創的で高品質な作品制作を目指します。											
授業方法											
教室にて作品を鑑賞し、解説を聞いたのちに自分で考察をまとめることで、自ら考える力を養い、自己主導的な学習を促します。また、考察をまとめることで、作品に対する理解が深まります。											
成績評価方法											
出席回数と考察評価。時限出席率75%以下は課題提出しても不合格となります。											
履修上の注意											
日本語でレポートをまとめるため、最低限の文章力が必要になります。最低でも200字以上は記述して提出してください。											
教科書教材											
適宜、スライドなどで資料を提示します。											
回数	授業計画										
第1回	導入。作品鑑賞の技術について学ぶ。										
第2回	自分なりの作品のアイデア出しの方法について学び、ストーリーやキャラクターの創作を通じて自分のアイデンティティを発見する。										
第3回	作品の構成や登場人物の設定、キャラクター表現方法を学び、物語を表現するための基礎技術を習得する。										

2023年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 マンガコース、アニメーションコース	
メディア研究2	
第4回	ストーリーテリングについて学び、作品をより魅力的に、効果的に表現する方法を習得することができる。
第5回	キャラクター設定について学び、登場人物の個性や背景、モチベーションなどを設定し、作品の深みを表現する。
第6回	表現方法について学び、作品において自分なりの表現スタイルを見つけることができる。
第7回	ストーリーを絵に落とし込むためのテクニックを習得する。
第8回	キャラクターの動きや表情を通じて感情やストーリーを表現する演出技術を学ぶ。
第9回	世界観を表現する方法を習得し、作品に奥行きを与える。
第10回	色彩や光の使い方による効果的な表現方法について学ぶ。
第11回	作品制作に必要なツールやソフトウェアの使い方について学ぶ。
第12回	作品の発表方法について学び、フィードバックを受けて作品を改善する方法を習得する。
第13回	作品制作のためのチームワークやコミュニケーションの重要性について学ぶ。
第14回	プロの演出家やアーティストの作品から学ぶ、演出や表現方法のテクニックを紹介する。
第15回	自分の作品を振り返り、これまで学んだことを活かして改善する方法を習得する。